

各都道府県知事
各指定都市市長
各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各国公立大学長
附属学校を置く各公立大学法人の理事長 殿
各国公立高等専門学校長
構造改革特別区域法第12条1項の
認定を受けた各地方公共団体の長
公益社団法人日本山岳・
スポーツクライミング協会会長
公益財団法人全国高等学校体育連盟会長

スポーツ庁次長

寺門成真

冬山登山の事故防止について（通知）

登山事故の防止については、例年関係方面の御協力をいただいているところですが、冬山登山における遭難事故は依然として多く発生しております。さらに、登山する山が火山の場合には、噴気や火山ガスが発生している危険な場所がありますので、気象庁や各都道府県等が発表している最新の情報を入手し、十分に注意する必要があります。

スポーツ庁においても、過去の遭難事故事例及びその発生原因、スポーツ事故・外傷・障害の防止に関する理解を深めるため、登山部顧問などのスポーツ指導者等を対象としたスポーツ施設等安全管理講習会（登山部顧問等安全登山講習会）や、独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所の主催による安全登山指導者研修会等、冬山登山の事故防止に係る施策の一層の充実に努めておりますが、貴職におかれても、別添1「冬山登山の警告文」及び別添2「冬山登山の事故防止について」（平成29年12月1日付け通知）を関係機関・団体及び関係者に周知されるとともに、関係機関・団体及び関係者との密接な協力の下、全ての登山者及び登山関係者の冬山における事故防止に万全を期されるよう御配慮願います。

なお、高校生（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む。）及び高等専門学校第1学年から第3学年までに属する生徒（以下「高校生等」という。）の冬山登山については、別添2のとおり、原則として行わないよう、適切な対応をお願いしております。貴職におかれましては、引き続き適切な対応をお願いします。

このことについて、都道府県知事におかれては、所管の関係部局・機関・団体及び高等学校（中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む。以下「高等学校等」という。）並びに域内の指定都市を除く市区町村に対して、指定都市市長におかれては、所管の関係部局・機関・団体に対して、都道府県・指定都市教育委員会教育長におかれては、所管の関係部局・機関・団体及び高等学校等並びに域内の指定都市を除く市区町村教育委員会に対して、構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の長におかれては、域内の学校設置会社及び当該会社が設置した高等学校等に対して周知をお願いします。

その際、学校における働き方改革の観点から、周知の方法については、全ての学校に一律に通知する以外にも、例えば、他の案件とまとめて周知する等、必要に応じて御判断いただきますよう、お願い申し上げます。

また、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会及び公益財団法人全国高等学校体育連盟におかれては、各都道府県加盟団体等に周知されるとともに、当該団体等において事故防止に係る積極的な取組が行われるよう御協力をお願いします。

（本件担当）

【一般の登山に関すること】

スポーツ庁健康スポーツ課

担当：連携推進係 黒田・富澤

電話：03-5253-4111（内線3939/2685）

アドレス：kensport@mext.go.jp

【運動部活動に関すること】

スポーツ庁地域スポーツ課

担当：学校運動部活動係 行武・内山

電話：03-5253-4111（内線3953）

アドレス：tiikisport@mext.go.jp

冬山登山の警告文

冬山の三大リスクに備えましょう

「吹雪（ふぶき）」「滑落（かつらく）」「雪崩（なだれ）」に注意

令和6年12月 山岳遭難対策中央協議会

近年ではバックカントリースキーやアイスクライミング、スノーシューハイク等、冬山の楽しみ方も増え、四季を通して山は賑わいを見せるようになりました。

その一方で、毎年冬山では悲しい遭難事故が起っています。冬山登山はレジャーの延長線上にはありません。冬山に潜むリスクを認識して、そのリスクを回避する方法を身に付けた上で入山してください。

「吹雪」：視界を奪い方向感覚を狂わせるだけでなく体力や気力も奪います。

「滑落」：固く凍った雪の斜面で一度滑り出すと簡単に止まりません。

「雪崩」：簡単に人を飲み込み押し流してしまいます。

雪に覆われた厳しい冬山で安全に登山を楽しむために、次のことに留意してください。

○吹雪から身を守る装備を持ちましょう

寒冷に耐えることができるウェアを着用し、ツェルトや火器等のビバーク装備も携行しましょう。視界不良時には地形図、コンパス、GPSが頼りになります。スマートフォン用の登山地図アプリも現在地を知るためには有効です。また、引き返すことを想定し旗竿やカラーテープ等で目印を付けながら歩くことも大事です。

○ちょっとした転倒が大きな滑落事故につながります

急斜面では転倒した次の瞬間にはどんどん加速して、止めることができないスピードになってしまいます。歩行に少しでも不安がある場所ではロープを使用しましょう。

○雪崩を警戒しましょう

雪の斜面では常に雪崩を警戒しましょう。豊富な知識と経験があっても雪崩を完全に予測することは困難です。

装備を揃えて使い方をマスターするだけでなく、入山する山域の積雪・雪崩情報等を事前に調べ、また現地の積雪を観察し、地形を読んで、慎重に行動しましょう。たとえ好天時でも油断しないで冬山に入ってください。



* 高校生等の冬山登山は原則禁止です。詳細は、「高校生等の冬山登山の事故防止のための方策について（平成29年11月28日/高校生等の冬山・春山登山の事故防止のための有識者会議）」をご覧ください。

【山岳遭難対策中央協議会構成省庁・団体】（太字は「幹事会」構成省庁・団体）

内閣官房 警察庁 環境省 気象庁 消防庁 林野庁 総務省 防衛省 スポーツ庁
 (独)日本スポーツ振興センター (株)NTT (株)JR東日本 (公財)日本スポーツ協会
 (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会 群馬県 山梨県 静岡県 富山県 長野県

冬山装備チェックリスト

登山目的にあった装備を持参しよう。山岳保険へ加入しましょう！
(○は必ず持参のもの。△は状況によって持参のもの。)

品名	品名	品名
○ズボン	○行動食・非常食	△シュラフ(スリーピングバッグ)
○シャツ	○保温ボトル(魔法瓶)・水筒	△シュラフカバー
○アンダーウェア上下	○携帯トイレ	△マット
○靴下(ソックス)・予備靴下	○ロールペーパー	△装備整理袋
○登山靴	○タオル・手拭	△テント一式
○帽子・防寒帽(目出帽)	○ポリ袋	△ランタン
○手袋(グローブ)・予備手袋	○ヘッドランプ	△標識布・竹竿
○防寒衣(フリース・ダウン)	○ラジオ	△ロープ
○防水透湿オーバージャケット	○予備バッテリー	△ハーネス
○防水透湿オーバーパンツ	○修理用具一式	△カラビナ
○オーバーグローブ	○ナイフ	△スリング各種
○ロングスパッツ	○コッフェル・炊事用具	△ヘルメット
○ルックザック	○食器類	△各種登攀用具
○ゴーグル・サングラス	○コンロ(バーナー)	△使い捨てカイロ
○時計	○燃料・予備燃料	△GPS
○スマートフォン(予備バッテリー)	○ライター・マッチ	△カメラ
○筆記用具	○ホイッスル	△トランシーバー(予備電池)
○1/25000地形図	○ピッケル	△天気図用紙
○ルート図	○アイゼン	△ローソク
○登山計画書	○輪かんじき・スノーシュー	△伸縮式ストック
○高度計	○スノーシャベル	△サブザック
○コンパス	○雪崩ビーコン	△チェーンスパイク
○身分証明書	○携帯ゾンデ棒(プローブ)	△スノーソー
○健康保険証	○ツェルト	
○緊急連絡票		
○レスキューシート		
○ファーストエイドキット		

※この装備リストは冬山の標準的な装備です。対象とする山の難易度、登山方法により必要な装備は変わりますので、事前にパーティーで装備の要否や追加装備の有無をよく検討してください。

忘れない 安全準備と山への感謝

山岳遭難が多発しています!!

もう一度点検 計画と対応力

冬の自然は厳しく、急変します。冬山経験豊富な信頼できるリーダーと、事故に対応できる力を持ったパーティーであることが必要です。

- 1 登山届はパーティー全員でよく検討し、作成しましたか。
- 2 入山前、入山中の気象情報を確認していますか。(携帯電話、ラジオ等)
- 3 エスケープルート(万一の時の逃げ道)は考えていますか。
- 4 応急処置のための知識と医薬品・器具は整えましたか。
- 5 雪崩に対する知識・心構えと装備は整えましたか。(雪崩ビーコン、ゾンデ棒、シャベルなど)
- 6 緊急時の連絡手段は準備しましたか。(無線機、携帯電話などの予備バッテリーも忘れずに!)
- 7 山岳保険の加入は済みましたか。
- 8 事故多発! 登山予定の山で発生した過去の事故を確認しましたか。
- 9 条例等で入山が規制されている地域でないか確認しましたか。

登山届はあなたを守る命綱です。

【登山届の提出】

- 安全登山のための自己点検の機会となります。
- 遭難事故の発生を警察、消防が認知した段階で、遭難した山域を早期に特定することが可能となり、捜索救助活動が迅速かつ合理的に行われます。
- 捜索救助活動にかかる膨大な社会的及び個人的負担を軽減させることができます。
- 家族や関係者を安心させることができます。

【提出先】

- 知事等(登山届の提出が条例で義務化されている場合)
- 山域を管轄する警察本部または警察署など
(インターネットを使って申請ができる警察本部等もあります。)
- 家庭、クラブ(山岳会)、職場、学校など
- 山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポストなど
- インターネットの登山計画サイト(山と自然ネットワーク「コンパス」など)



(コンパス)

これまでも登山届を提出したことにより、早期に救助できたという事例が数多くあります。登山届を提出するということは、あなたを守る命綱であると考えて必ず実行しましょう。また、登山届の提出先には、下山の報告を忘れずにしてください。

最新の気象状況把握が冬山登山の命綱

～大雪、雪崩、急激な気象変化などに細心の注意を～

冬山の天気は、平地とは比較にならないほど急激に変化し、悪天が数日継続することも少なくありません。特に低気圧が通過し、その後、強い冬型の気圧配置になる場合、暴風や吹雪、短時間での大雪、雪崩、急激な気温低下により命を奪われるような遭難につながるおそれがあります。**登山の数日前から、最新の気象情報で今後の天気や雪の状況、火山の状況などを確認し、ゆとりある計画を立てることが必要**です。また、**登山中も常に最新の気象情報を利用し、気象の急変等に備えた適切な判断が何より重要**です。

気象情報の入手先

常に最新の気象情報を利用することが大切です。ラジオやテレビの他、インターネットや携帯端末を利用した情報の入手も可能です。(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会のホームページに、以下の入手先等をまとめていますので、御利用ください。

<https://www.jma-sangaku.or.jp/sangaku/plan/weather/>

□気象庁ホームページ

警報・注意報、キキクル（危険度分布）、今後の雪、天気予報の他、地上・高層天気図、気象衛星、アメダス、気象レーダー、ウインドプロファイラ（上空の風）等の様々な情報を確認することができます。警報が発表された場合等に通知が届くサービスも民間事業者から提供されていますのでご活用ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/ame_push.html

□国土交通省防災情報提供センターホームページ

国土交通省防災情報提供センターホームページでは、河川、道路、気象等の各種防災に関する情報を見ることができます。

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

□民間気象会社等のサービス

民間気象会社等では、特定の山を対象に気象情報提供サービスを行っているところがあります。

(詳細は、各民間気象会社等にお尋ねください。)



気象庁ホームページ



プッシュ型通知サービスについて



防災情報提供センター
携帯端末向けホームページ (Top)

火山情報にも注意

気象庁では、「噴火警報」や「火山の状況に関する解説情報」などを火山ごとに整理した「火山登山者向けの情報提供ページ」(下記URL)を公開しています。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/index.html

また、噴火の発生事実を迅速に発表する「噴火速報」は、ラジオやテレビのほか、民間事業者が提供する携帯端末のアプリ等で知ることが出来ます。火山の噴火に気づいた時、噴火速報が発表された時は直ちに身の安全を図りましょう。噴火速報の説明や民間事業者のサービスについては「噴火速報について」(下記URL)をご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/kazan/funkasokuho/funkasokuho_toha.html

火山には、噴気や火山ガスが発生している危険な場所があります。登山する山が火山の場合は、火山にどのような危険があるのかを確認して、登山計画を立てましょう。

登山前には、気象庁や地元自治体が発表している最新の情報を確認し、十分注意して登山してください。



火山登山者向けの
情報提供ページ



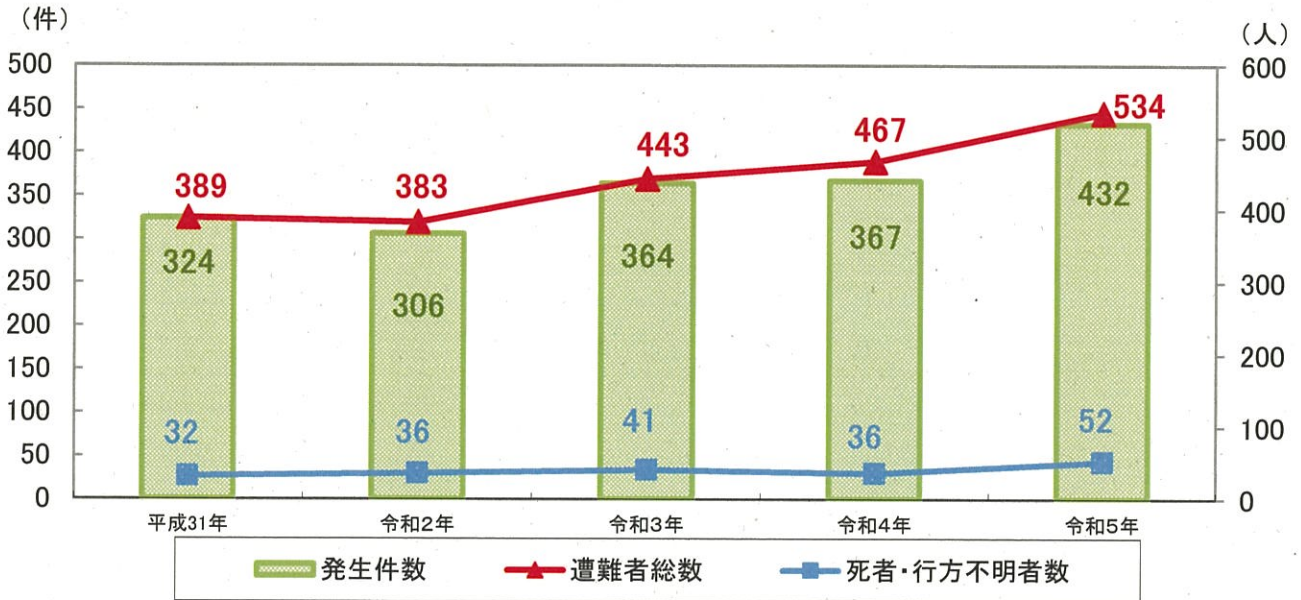
噴火速報について

冬山における山岳遭難発生概要

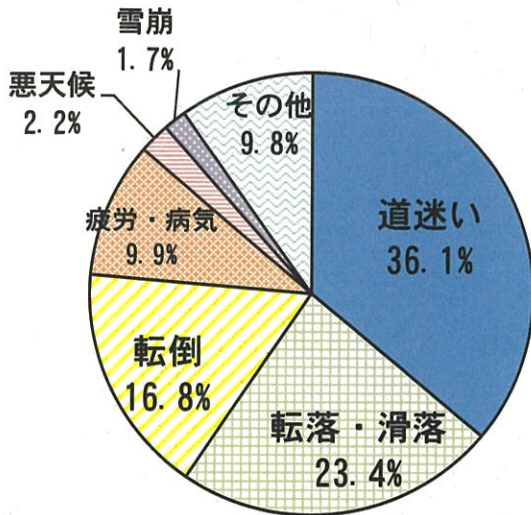
※令和5年の数値は暫定値

過去5年間に於ける山岳遭難発生状況

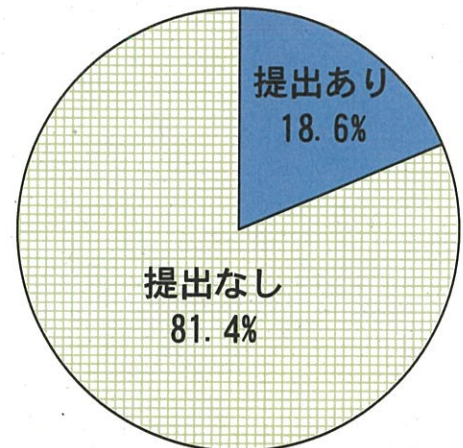
※この頁に於ける「冬山」とは、12月～2月をいう。
例：令和5年⇒令和4年12月～令和5年2月



【過去5年間の遭難態様の状況】



【過去5年間に遭難したパーティーの登山計画書提出状況】



道迷い、転落・滑落、転倒に注意しましょう！

◎ バックカントリースキーによる遭難に注意！

毎年、スキー場の警告表示等に従わずコースを外れたスキーヤーやスノーボーダーが、スキー場管理地以外の雪山において遭難するケースが発生しています。コースの外は安全管理されていません。スキー場を利用する際はスキー場のルールに従ってください。また、自然の雪山を滑るバックカントリースキーは、冬山登山と同様の知識・技能・装備が必要です。安易な行動は厳に慎んでください。

主な山岳地の登山についての問い合わせ

山 岳	気 象 情 報		山 岳 道 難 等 に 関 する 情 報		
			担当警察本部等	電話番号	ホームページアドレス
主な山域の 情報	各地域の気象情報は地方気象台にお問い合わせ下さい。 電話番号：平日8時30分～17時15分(カッコ内は24時間自動応答) 気象庁ホームページ： https://www.jma.go.jp/jma/menu/areas.html		警察庁生活安全局 生活安全企画課	03-3581-0141	山岳遭難の概況 https://www.npa.go.jp/publications/statistics/safetylife/sounan.html
北海道全山域	札幌管区気象台	011-611-0170 ※1	北海道警察本部 地域企画課	011-251-0110	安全登山情報 https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/chiiki/sangaku/sangaku-top.html
利尻岳 大雪山系 十勝岳	稚内地方気象台 旭川地方気象台	0162-23-2678 (0162-22-0109) 0166-32-7102 ※1 (0166-32-6413)	北海道警察 旭川方面本部地域課	0166-35-0110	安全登山情報 https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/asahikawahonbu/kakuka/400_chiiki/401_anzentoan.html
八甲田山系	青森地方気象台	017-741-7411 (017-741-7459)	青森県警察本部 地域課	017-723-4211	山岳遭難 https://www.police.pref.aomori.jp/seianbu/chiiki/sangakusounansuinansetugai.html
八幡平	盛岡地方気象台 秋田地方気象台	019-622-7868 (019-652-2750) 018-823-8291 ※2 (018-824-0508)	岩手県警察本部 地域課 秋田県警察本部 地域課	019-653-0110 018-863-1111	登山を楽しく安全に～山岳遭難防止～ https://www.pref.iwate.jp/kenkei/oshirase/seikatsuanzen/3000008.html 安全登山情報 https://www.police.pref.akita.lg.jp/kenkei/news/tozantodoke
鳥海山系	山形地方気象台 秋田地方気象台	023-622-2262 (023-634-0009) 018-823-8291 ※2 (018-824-0508)	山形県警察本部 地域課 秋田県警察本部 地域課	023-626-0110 018-863-1111	登山届はあなたの命綱 https://www.pref.yamagata.jp/800020/kensei/police/procedures/tozan/tozan-todoke.html 安全登山情報 https://www.police.pref.akita.lg.jp/kenkei/news/tozantodoke
蔵王山系	仙台管区気象台 山形地方気象台	022-297-8104 ※1 (022-293-6220) 023-622-2262 (023-634-0009)	宮城県警察本部 地域課 山形県警察本部 地域課	022-221-7171 023-626-0110	山岳情報 https://www.police.pref.miyagi.jp/tiiki/sangakujuvohou/indexsangakujuvohou.html 登山届はあなたの命綱 https://www.pref.yamagata.jp/800020/kensei/police/procedures/tozan/tozan-todoke.html
飯豊連峰	山形地方気象台 新潟地方気象台 福島地方気象台	023-622-2262 (023-634-0009) 025-281-5871 ※2 (025-281-5863) (024-525-5223)	山形県警察本部 地域課 新潟県警察本部 地域課 福島県警察本部 地域企画課	023-626-0110 025-285-0110 024-522-2151	登山届はあなたの命綱 https://www.pref.yamagata.jp/800020/kensei/police/procedures/tozan/tozan-todoke.html 新潟県登山情報 https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kenkei/osirase-anzen-ansin-mizuyamasetugaijiko-sangaku-index.html 山岳関係 http://www.police.pref.fukushima.jp/07.anzen/-sangaku/-sounan/sangaku_f_top.html
巻機山連峰 苗場山	新潟地方気象台 前橋地方気象台 長野地方気象台	025-281-5871 ※2 (025-281-5863) 027-896-1536 (027-223-2280) 026-232-2034 (026-232-2037)	新潟県警察本部 地域課	025-285-0110	新潟県登山情報 https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kenkei/osirase-anzen-ansin-mizuyamasetugaijiko-sangaku-index.html
谷川岳 草津白根山	新潟地方気象台 前橋地方気象台 長野地方気象台	025-281-5871 ※2 (025-281-5863) 027-896-1536 (027-223-2280) 026-232-2034 (026-232-2037)	群馬県警察本部 地域課	027-243-0110	山岳情報 https://www.police.pref.gunma.jp/list283-1466.html
丹沢山系	横浜地方気象台	045-621-1991 (045-623-5899)	神奈川県警察本部 地域総務課	045-211-1212	登山を楽しく安全に https://www.police.pref.kanagawa.jp/kurashi/umi_yama_iko/mesp0004.html
奥秩父山系	東京管区気象台 熊谷地方気象台 甲府地方気象台 長野地方気象台	03-3434-9085 ※1 (03-3434-9026) 048-521-0058 (048-526-8415) 055-222-3634 (055-222-4177) 026-232-2034 (026-232-2037)	埼玉県警察本部 地域総務課 山梨県警察本部 地域課 長野県警察本部 山岳安全対策課	048-832-0110 055-221-0110 026-235-3611	山岳情報 https://www.police.pref.saitama.lg.jp/kurashi/sangaku-suinan/index.html 山岳情報 http://www.pref.yamanashi.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報 http://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html
富士山	甲府地方気象台 静岡地方気象台	055-222-3634 (055-222-4177) 054-286-3411 (054-287-4093)	山梨県警察本部 地域課 静岡県警察本部 地域課	055-221-0110 054-271-0110	山岳情報 http://www.pref.yamanashi.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報 http://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/umiyama/sangaku/index.html
南アルプス	長野地方気象台 甲府地方気象台 静岡地方気象台	026-232-2034 (026-232-2037) 055-222-3634 (055-222-4177) 054-286-3411 (054-287-4093)	長野県警察本部 山岳安全対策課 山梨県警察本部 地域課 静岡県警察本部 地域課	026-235-3611 直通 055-221-0110 054-271-0110	山岳情報 http://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報 http://www.pref.yamanashi.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報 http://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/umiyama/sangaku/index.html
中央アルプス	長野地方気象台 岐阜地方気象台	026-232-2034 (026-232-2037) 058-271-4109 (058-271-4203)	長野県警察本部 山岳安全対策課 岐阜県警察本部 地域課	026-235-3611 直通 058-271-2424	山岳情報 http://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報 https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/4157.html
八ヶ岳	甲府地方気象台 長野地方気象台	055-222-3634 (055-222-4177) 026-232-2034 (026-232-2037)	山梨県警察本部 地域課 長野県警察本部 山岳安全対策課	055-221-0110 026-235-3611 直通	山岳情報 http://www.pref.yamanashi.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報 http://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html
北アルプス	長野地方気象台 富山地方気象台 岐阜地方気象台	026-232-2034 (026-232-2037) 076-432-2311 (076-432-2314) 058-271-4109 (058-271-4203)	長野県警察本部 山岳安全対策課 富山県警察本部 山岳安全課 岐阜県警察本部 地域課	026-235-3611 直通 076-441-2211 058-271-2424	山岳情報 http://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html 山岳情報登山- https://police.pref.toyama.jp/anzen/sangakujuvohou/index.html 山岳情報 https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/4157.html
大峰山系 大台山系	奈良地方気象台	0742-22-2555 (0742-27-7329)	奈良県警察本部 地域課	0742-23-0110	山岳遭難対策 http://www.police.pref.nara.jp/000000011.html
大 山	鳥取地方気象台	0857-29-1312 (0857-29-4195)	鳥取県警察本部 地域課	0857-23-0110	大山登山情報 http://www.pref.tottori.lg.jp/policedaisen/
剣山系	徳島地方気象台	088-622-3857 (088-656-9549)	徳島県警察本部 地域課 高知県警察本部 地域課	088-622-3101 088-826-0110	安全で楽しい登山のために https://www.police.pref.tokushima.jp/04anzen/p15360/index.html 安全登山のために https://www.police.pref.kochi.lg.jp/sections/seian/chiiki/tozan_top.html
石鏡山系	松山地方気象台 高知地方気象台	089-941-0012 (089-947-8249) 088-822-8883 (088-824-4553)	愛媛県警察本部 地域課 高知県警察本部 地域課	089-934-0110 088-826-0110	登山者の皆様へ http://www.police.pref.ehime.jp/chiiki/tozan.htm 安全登山のために https://www.police.pref.kochi.lg.jp/sections/seian/chiiki/tozan_top.html
脊振山系 多良山系	佐賀地方気象台	0952-32-7027 (0952-32-8080)	佐賀県警察本部 地域課	0952-24-1111	登山計画書の作成 https://www.police.pref.saga.jp/kurashi/machizukuri/3538.html#1
霧島山系 久島山系 開聞岳	鹿児島地方気象台	099-250-9913 (099-206-3960)	鹿児島県警察本部 地域課	099-206-0110	山岳情報 https://www.pref.kagoshima.jp/ja10/police/shinsei/sonota/sangaku.html

※1：平日9時00分～17時00分
※2：平日8時30分～17時00分

登山届

目的の山域及び山名						
日 程	年 月 日 時 <small>ころ</small> ~ 年 月 日 時 <small>ころ</small>					
行程等	登山口					
	経由地・ルート名 宿泊地					
	下山口					
氏名等	氏名 年齢 歳 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 携帯電話番号 登山口までの交通手段 <input type="checkbox"/> 自家用車 車両番号 : <input type="checkbox"/> 公共交通機関 (電車 ・ バス ・ タクシー)					
緊急 連絡先	続柄 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 友人 <input type="checkbox"/> その他 (.....) 氏名 : 電話番号 :					
同行者	<input type="checkbox"/> 有 (..... 人) / <input type="checkbox"/> 無 (単独)					
	No	氏名	年齢	性別	携帯電話番号	
	1		歳	男・女		
	2		歳	男・女		
※3人以上の場合は裏面に記載のこと。						
「もしも」のための備え～道迷い、救助、ビバーク						
アプリ その他	●登山アプリ <input type="checkbox"/> ヤマレコ (ID:.....) <input type="checkbox"/> YAMAP (ID:.....) <input type="checkbox"/> ジオグラフィカ (ID:.....) <input type="checkbox"/> コンパス (ID:.....) ●ココヘリ <input type="checkbox"/> 加入済み (ID:.....)					
装備品	<input type="checkbox"/> レインウエア <input type="checkbox"/> ヘッドランプ <input type="checkbox"/> ツェルト <input type="checkbox"/> 防寒着 <input type="checkbox"/> 断熱マット <input type="checkbox"/> 無線機 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー					
豆知識	迷ったら、来た道に戻る 救助要請は早めに (110番/119番) ショートメールの方が、音声通話より繋がる可能性大					

両面印刷ではない場合のみ本欄も記載	
目的の山域及び山名	
日程	年 月 日 ~ 年 月 日
代表者氏名	

	同行者追加				
	No	氏名	年齢	性別	携帯電話番号
同行者	3		歳	男・女	
	4		歳	男・女	
	5		歳	男・女	
	6		歳	男・女	
	7		歳	男・女	
	8		歳	男・女	
	9		歳	男・女	
	10		歳	男・女	

提出先 ○知事等（登山計画書の提出が条例で義務化されている場合）

○山域を管轄する警察本部または警察署等（インターネットで申請ができる警察本部等もあります。）

○家庭、クラブ（山岳会）、職場、学校等

○山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポスト等

○インターネットの登山計画サイト（山と自然のネットワーク「コンパス」等）



（コンパス）

注意 登山計画書（届）を提出したところには、必要に応じて下山の報告をすること
条例に基づく登山届出（提出義務があります）は所定の届出先に提出すること

※ 登山計画書（届）の記入例については、（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会の
ホームページをご確認ください

<https://www.jma-sangaku.or.jp/sangaku/plan/>



※ インターネットによる登山届もご利用ください。

<https://www.mt-compass.com/>

